

生きること、学ぶこと、楽しむこと = 探究



●11日の2年生探究の時間は信州大学生による「沖縄戦について」をテーマに交流しました。研究を続ける大学生の視点で1月に沖縄へ研修旅行に出かける2年生と交流しました。若者同士の意見交流このような機会を大切にしたいです●公立高校の特色化方針により探究を学校教育の柱に据えている高校への視察を今年度実施しています。先週は京都府立嵯峨野高校。探究的な学びを本格的に取り入れた学校づくりを特色とし本校にも大いに参考になるカリキュラム組織体制に奮起する視察となりました●13日は中信地区文化系クラブ交流会。美術、写真の展示、茶道のお点前ほか、本校生徒も合唱、文芸、演劇と交流に参加し、中信地区らしい生徒主体の熱気ある交流会となりました。合唱の当日のパンフレットは本校加納君の作品。彼は当日の司会もエネルギッシュに行い、こういった自発的に企画し盛り上げていこうとする姿勢こそ、自分の「好き」をカタチにしていく「探究」であると感じます。12日に実施した四者協議会でも、生徒たちからは「蟻高は好きなことを思い切り探究できる学校だ」という意見も聞かれ、あらためて「高校生が生きることを楽しむ姿勢」に探究の本體が見えてくる、そんな嬉しさを感じています。日常に溢れる「探究」は特別ではなく「生きること」そのものですね

